

事業番号	10 03 01	事業改善シート(2年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	県産材振興対策事業		部局	林務部	課・室	県産材利用推進室
			実施期間	H14 ~	E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進 2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	本県の森林資源は着実に充実しているものの、日常的に木材を利用する機会が減少したこと等の理由により県産材利用が十分に進んでいないが、今後SDGs等への関心の高まりや、木質バイオマス発電所の増加等に伴い木材需要の増加が期待されることから、積極的なPRが必要である。	2年度 要求額	176,074 千円
		職員数	13.30 人
目指す姿	県産材を活用した木造木質化・木製品設置の支援、県産材の付加価値向上・普及啓発等の取組を通じ県産材の利用促進を図る。また、各地域の実情に応じた県産材の有効活用の仕組みづくりを支援し、木材資源を活用した持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。 (主な実施内容:民間施設・公共施設・子どもの居場所における木造木質化・調度品等設置支援、県産材の付加価値向上・販路拡大・普及啓発、薪・ペレット等の木質バイオマス利用の促進)		

事業	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	30年度末	元年度末(見込)	2年度		
予算額	前年度繰越	0	0			No	成果指標	30年度末	元年度末(見込)	2年度		
	当初予算	129,514	61,057	176,074	目標値					成果	達成状況	
	補正予算	-64,650	0			①	素材(木材)生産量(千m <sup>3</sup> )	540	628	750		
	合計(A)	64,864	61,057	176,074	0							
コスト	一般財源	12,726	8,200	8,433		②	県内の製材品出荷量(千m <sup>3</sup> )	96	131	147		
	県債	0	0	0								
	国庫支出金	2,700	2,150	56,713		③	木質バイオマス生産量(千m <sup>3</sup> )	55	120	208		
	その他	49,438	50,707	110,928	0							
ト	決算額(B)	50,055										
概算人件費	職員数(人)	10.90	10.90	13.30								
	概算人件費(C)	88,312	88,312	107,757	0							
	概算事業費(B(A)+C)	138,367	149,369	283,831	0							

成果指標設定理由	①県産材の利用促進の効果を評価するため、県内の素材生産量を目標として設定。 ②県産材の利用促進の効果を評価するため、県内の製材工場からの製材品出荷量を目標として設定。 ③木質バイオマスの利用促進の効果を評価するため、県内の木質バイオマス生産量を目標として設定。
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数(人)	元年度(当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	県産材を利用した建築物・木製品等のCO2固定量の認証、制度の普及啓発	0.70	567	400	
2	地消地産による木の香る暮らしづくり事業	「子どもの居場所」・民間施設の木造木質化・県産材製品設置、木工体験活動支援、県有施設の木質化、公共サインの木質化	8.00	42,300	98,075	
3	薪によるエネルギーの地消地産事業	県内各地の薪流通システムの構築支援	0.50	3,750	3,750	
4	信州の木ブランド強化促進対策事業	—	—	900	0	
5	木造公共施設整備事業	県産材を利用した公共施設整備	0.60	0	55,436	
6	信州の木と住まいの総合対策事業	県産材製品の品質向上と普及啓発を図るための巡回指導、研修会・セミナー等の開催	0.50	1,950	2,210	
7	県産材活用加速化推進事業	県内5流域の木材産業の課題解決に向けた森林認証材等の普及啓発、県産材製品の販路拡大	0.80	3,590	8,203	
8	木質バイオマス循環利用普及促進事業	個人向けペレットストーブの導入支援	2.20	8,000	8,000	
		合計	13.30	61,057	176,074	0

## 事業改善シート附表

■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	県産材振興対策事業				部局	林務部		課・室	県産材利用推進室		
細事業 No	細事業名	項目	実施方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施 状況	30年度	元年度	2年度			
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	制度推進会議運営費 制度普及啓発費	直接	木材のCO2固定効果が地球温暖化防止に貢献することをPRするため、県産材住宅等のCO2固定量の認証(500t-CO2)と制度の普及啓発を行う。			565	567	400			
2	地消地産による木の香る暮らしづくり事業	「子どもの居場所」及び民間施設木質化等支援 木工体験活動支援 県有施設木質化経費 県産材公共サイン製作支援	補助金・直接	県産材の利用促進を図るため、以下の取組を支援・実施。 ・「子どもの居場所」の木造・木質化(5施設)及びおもちゃ・調度品の設置(30施設) ・子どもが行う木工体験活動(30件) ・木工工作コンクールの開催(1件) ・民間施設の木質化・調度品等設置(8施設) ・県有施設の木質化(3施設) ・公共サインの木質化(50枚)			51,880	42,300	98,075			
3	薪によるエネルギーの地消地産事業	薪流通システム構築支援	補助金	身近な森林資源である薪の利用促進を図るため、県内におけるコンパクトな薪流通システムの構築を支援(2地域)。			3,750	3,750	3,750			
4	信州の木ブランド強化促進対策事業	—		※信州の木と住まいの総合対策事業に統合			900	900	0			
5	木造公共施設整備事業	木造公共施設整備費	補助金	県産材の利用促進を図るため、展示効果やシンボル性の高い公共施設の木造化を支援(1施設)。			55,000	0	55,436			
6	信州の木と住まいの総合対策事業	県産材製品品質向上及び普及啓発経費支援	補助金	県産材製品の品質向上及び普及啓発により県産材の利用促進を図るため、工場巡回指導(20回)、品質管理検討会(2回)、研修会・セミナー(3回)、展示会出展(2回)等を支援。			2,500	1,950	2,210			
7	県産材活用加速化推進事業	森林認証材等普及啓発支援 県産材製品供給体制整備及び販路拡大支援	補助金・委託・直接	県内5流域の木材産業の課題を解決し、木材の地消地産を推進するため、以下の取組を支援。 ・大径材(信州プレミアムカラマツ等)の普及啓発(委託) ・オリパラ選手村に使用した森林認証材のレガシー利用を支援(1市町村) ・JAS取得に向けた診断助言及び取得経費支援(2社) ・県産材製品コーディネーターの設置(委託)			2,893	3,590	8,203			
8	木質バイオマス循環利用普及促進事業	個人向けペレットストーブ導入支援	補助金・委託	木質バイオマスの利用拡大を図るため、県民のペレットストーブ購入(100台)を支援するとともに普及啓発を行う。			7,500	8,000	8,000			
9	国際林業技術交流ネクストステージプロジェクト	—		—			4,526	0	0			
合 計							129,514	61,057	176,074	0	0	0